

ハンズフリー拡声器

HFLS10

取扱説明書

【セット内容】 本体(スピーカー)／ヘッドマイク／ストラップ／クリップ／ACアダプタ／USBケーブル／取扱説明書(保証書付)

このたびは、ハンズフリー拡声器HFLS10をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

- 製品の見直しなどのため、仕様・価格・デザインその他は予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本製品は、日本国内専用です。This product is for use only in Japan.
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

キングジム、KING JIMIは、株式会社キングジムの登録商標です。

保証規定

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店、または取扱店までお持ちください。当社が無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご購入やご贈答品等で、お買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、キングジムお客様相談室へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (1) 使用上の誤りや、お客様による修理または改造による故障および損傷
 - (2) お買い上げ後の浸(冠)水、塩害、液体かぶり、落下、衝撃、砂(泥)入り、圧力等による故障および損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (4) キングジム製品以外の消耗品や部品の使用に起因して生じた商品の故障および損傷
 - (5) 本保証書の提示がない場合
 - (6) 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名の記入および販売店印のない場合、または購入日が証明できるものがない場合
 - (7) お買い上げの商品が、使用後に有償無償を問わず譲渡されたもの(中古品)であった場合
 - (8) 本体内蔵部品の消耗、磨耗、損傷
- 同梱付属品、別売品の保証、修理は承っておりません。
- 保証期間内であるか否かにかかわらず、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、お客様が商品を使用することによって発生した直接損害または間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラム、その他の無体財産に関する損害、使用利益、および得べかりし利益の損失等に対して、当社は一切責任を負わず、また当社に故意または重大な過失がある場合には、商品代金を限度額としてのみ、これを賠償する責を負うものとします。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

アフターサービス

■保証書

保証書は販売店名・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に変えさせていただく場合がございます。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室 ☎0120-79-8107

携帯電話からの場合 **0570-06-4759** (通話料お客様負担)

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031 <https://www.kingjim.co.jp/>



アンケート実施中

<http://kj-q.com>


抽選で謝礼を差し上げます

※接続料・通信料はお客様負担となります。





安全上のご注意 （必ずお守りください！）






お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。






- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

 は、してはいけない「禁止」の内容です。

 は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

 危険	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合が高い危害が想定される」内容を示しています。
 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下)、ほこりの多い場所での本製品の使用や放置、保管をしないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。	
 指定の方法以外では充電しないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。	
 同梱の充電ケーブルは本製品専用です。本製品以外の充電には使用しないでください。他の機器を充電しますと、過大電流または過大電圧で充電される場合があります。他の機器のバッテリーを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。	

 警告	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
 本製品を分解、または改造しないでください。故障・火災・感電の原因となります。	
 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・破裂・感電の原因となります。	
 使用中に万一、煙が出る、においがする、異常な音があるなどの異常な状態がみられる場合は、使用を中止してください。そのまま使用すると発熱・破裂・発火の原因となります。	
 充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、ACアダプタを抜いて充電を止めてください。内蔵バッテリーの破裂・発火・発熱の原因となります。	

 注意	この表示を守らずに、誤った使い方をすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。
 本製品に強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。	
 本製品を耳元で使用や大音量で長時間使用したりしないでください。聴力に悪影響を与えるおそれがあります。	
 本製品を直接日光の当たる場所、激しい振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。	
 万一、本製品または本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用せずすぐに使用を中止してください。	

取り扱い上のご注意

- 本製品は完全防水仕様ではありません。充電端子カバーを完全に閉めた状態、かつ同梱のマイクをマイク端子に完全に差し込んだ状態でスピーカー本体がIPX4等級相当の仕様です。
※IPX4等級とはあらゆる方向から約10 ℓ /分の水を10分間注水することに対して、本体機能を保護するものです。
- 本製品が濡れた状態で充電しないでください。故障の原因となります。
- スピーカー部を手などでふさぐとハウリングが発生する場合があります。使用しない場合は電源をお切りください。
- マイクとスピーカー本体は正しい向き・距離で使用してください。マイクとスピーカーの距離が近いとハウリングが発生する場合があります。
- 狭い空間などでハウリングが発生する場合は、スピーカーの音量をさげてください。
- バッテリー容量が少なくなると正常に動作しない場合があります。
- 本製品が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。ペンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

内蔵バッテリーについて

- はじめて使用するときや長期間使用しなかったときは使用前に充電してください。
- バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、本体の交換または修理が必要です。劣化したバッテリーを使用し続けると発熱・破裂・発火の原因となります。なお、寿命は使用状態によって異なります。
- バッテリーは消耗品です。バッテリーの充電性能が低下した状態でそのまま使用し続けると、急に電源が切れることがあり、故障などのおそれがあります。
- バッテリーは一般的な特性として、低温時には性能が低下します。低温環境下でお使いになるときは、本製品を冷やさないようにしてください。
- 充電しながら使用するとバッテリーの発熱・劣化の原因となります。必ず充電完了後、使用してください。
- 周囲の温度が5～35℃の範囲を超える場所では使用しないでください。バッテリーの性能劣化や故障の原因となります。
- 充電直後に本製品の温度が上がる場合がありますが、性能その他に異常はありません。
- 長期間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。またバッテリーの劣化を防ぐために3～5か月に一度充電してください。
- バッテリーはお客様ご自身で取り出し交換をおこなわないでください。
- バッテリーの交換または修理は有償で承りますので、お買い上げ販売店または当社のお客様相談室にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

Q1. 音が小さい、音が出ない。

A1. バッテリー残量が少ない場合がありますので充電してください。
A2. 裏面の「正しい装着方法」を確認してください。

Q2. 音が割れる、ノイズが入る。

A1. 裏面の「正しい装着方法」を確認してください。
A2. マイクに何か触れていないか確認してください。
A3. 近くのものに反響している可能性があります。音量をさげてください。

主な仕様

本体(スピーカー)	
外寸	約189(W) × 65(D) × 101(H)mm (クリップ、ストラップ含まず)
質量	約485g(ストラップ含む)
電源	リチウムイオンバッテリー(内蔵)
連続使用時間	約40時間(使用条件により異なります)※音声・音量最大時
充電時間	約5時間(使用条件により異なります)
スピーカー形式	密閉式フルレンジスピーカー
スピーカーサイズ	φ77mm×2
最大出力	5W+5W
インターフェイス	マイク入力端子 USB Type-C充電端子
保護等級(防水)	IPX4相当

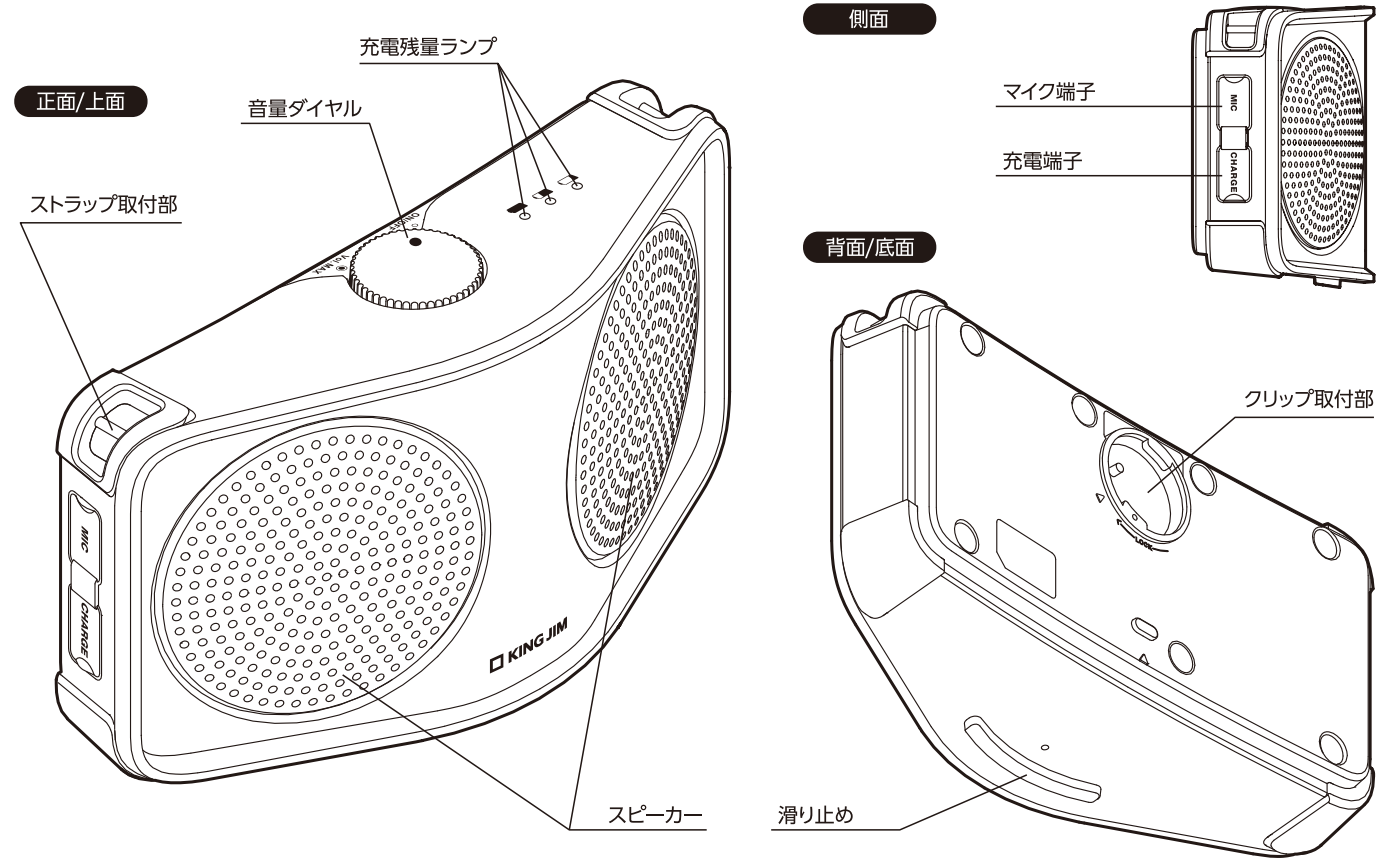
ヘッドマイク	
外寸	約140(W) × 160(D) × 30(H)mm
質量	約35g
形式	単一指向性マイク
ケーブル長	約120cm
周波数特性	100～10,000 Hz

USBケーブル長	約150cm
ストラップ長	約69～138cm

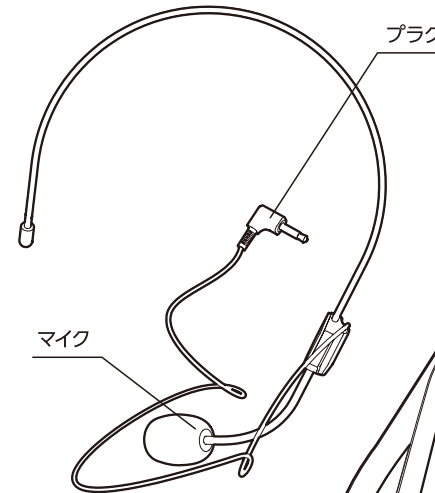
動作環境	温度5～35℃、湿度30～80% ※非結露
保存環境	温度-10～55℃、湿度5～80% ※非結露

各部の名称と機能

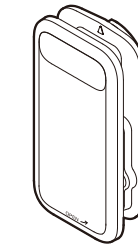
● 本体(スピーカー)



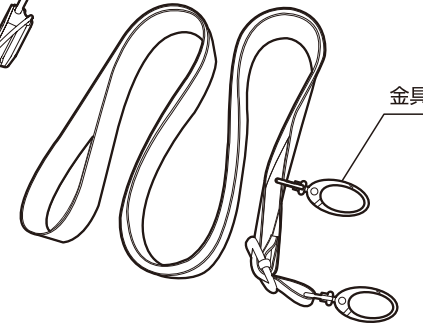
● ヘッドマイク



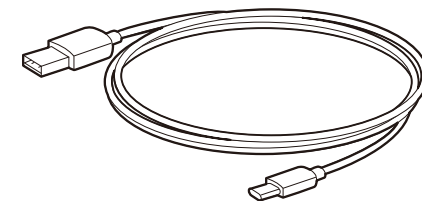
● クリップ



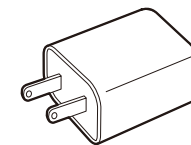
● ストラップ



● USBケーブル



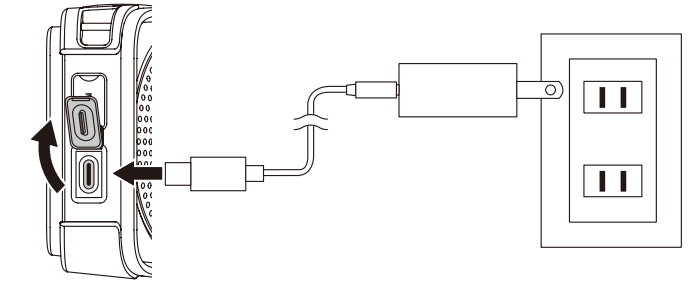
● ACアダプタ



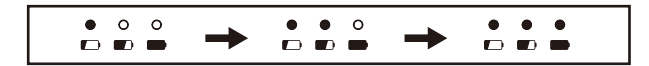
充電のしかた

本製品を使用する前に、充電してください。

1. 本体の電源を「OFF」にしてください。
2. 側面にある端子カバーを開け、USBケーブルとACアダプタを接続します。



3. 充電中は充電残量ランプが順に点滅します。充電が完了すると全灯します。
※ランプの点灯までに時間がかかる場合があります。



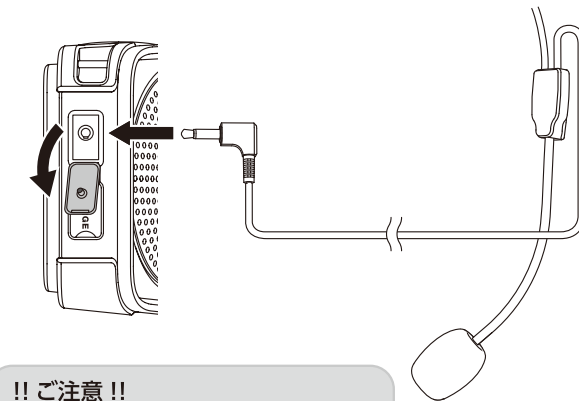
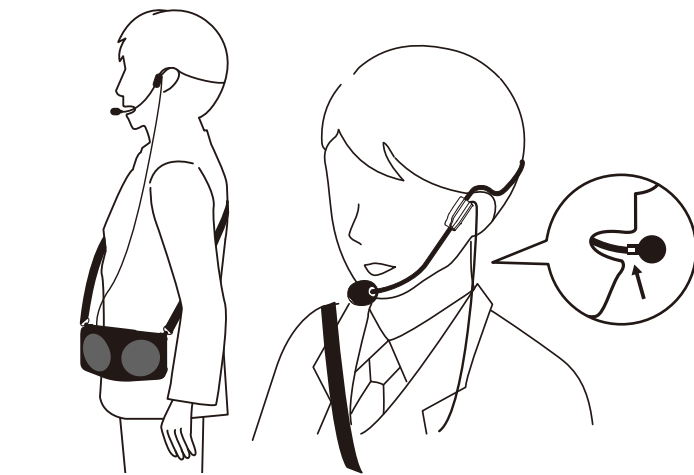
4. 充電完了後、充電ケーブルを取り外して、端子カバーを閉めます。

!! ご注意 !!

- ・ 付属の充電ケーブルとACアダプタを使用してください。
- ・ はじめて使用するときは、必ず充電してください。
- ・ 長時間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。
- ・ また、バッテリーの劣化を防ぐために3~5か月に一度充電してください。
- ・ 充電中は必ず電源を「OFF」にしてください。動作中の充電はバッテリーの性能劣化の原因となります。

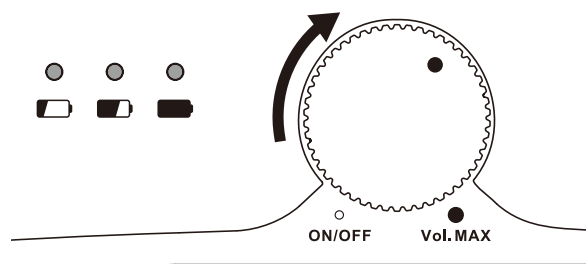
使いかた

1. 本体とヘッドマイクを装着し、落下しないことを確認してください。マイク先端の白いラインを目印とし自分の口元に近づけてください。
2. 側面にある端子カバーを開け、ヘッドマイクのプラグをマイク端子に接続します。

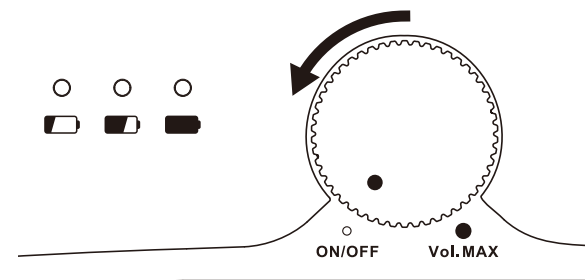


!! ご注意 !!
必ず付属のヘッドマイクを接続してください。
その他の機器には接続しないでください。

3. 音量ダイヤルを時計回りに回し電源をONにし、好みの音量に調節します。

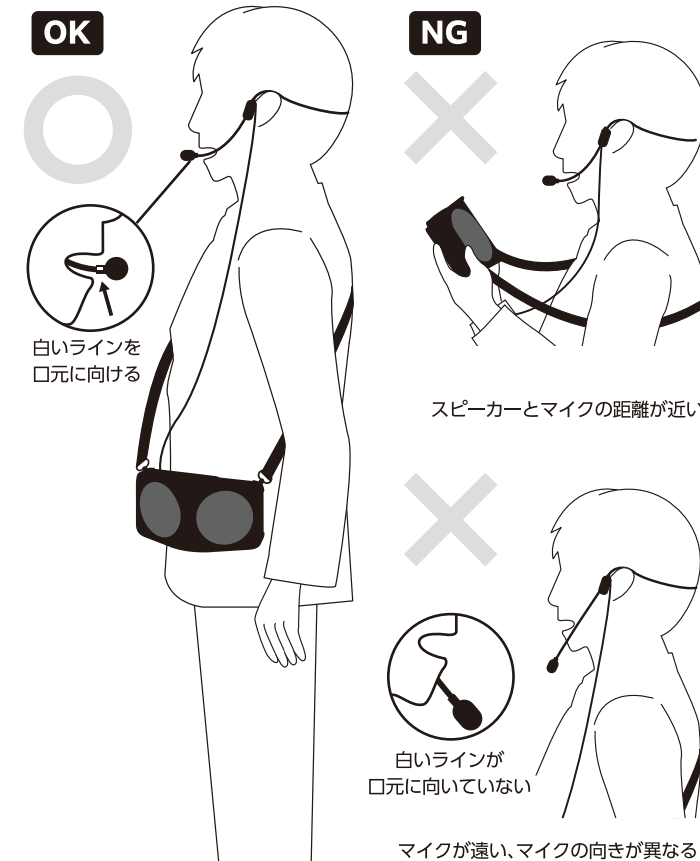


4. 使用後は音量ダイヤルを反時計回りに回し、電源をOFFにします。



正しい装着方法

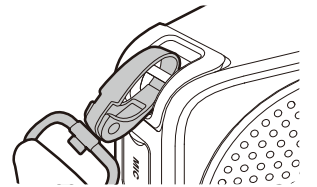
マイク先端の向きを間違える、またはマイクとスピーカーの距離が近い場合ハウリングが発生します。正しい方法で装着してください。



ストラップ・クリップの取り付けかた

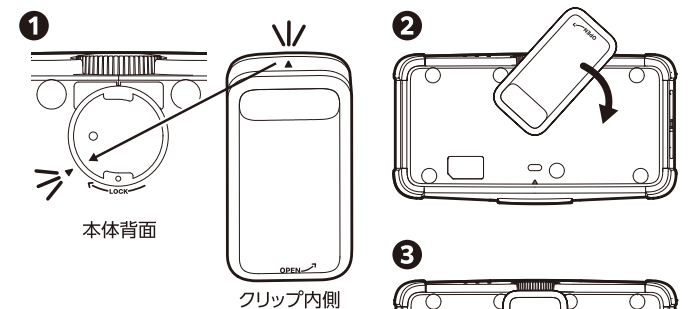
■ ストラップの取り付けかた

ストラップ取付部にストラップの金具を引っ掛け、金具がきちんと閉まることを確認してください。



■ クリップの取り付けかた

クリップ取付部の「▲」とクリップの「▲」を重ね合わせ、時計回りに回転します。カチッと乗り越え、クリップが垂直であることを確認してください。



クリップ底面の▼と本体背面の▲の位置を揃える

※取り外す際は、クリップを少し持ち上げるようにして反時計回りに回して取り外します。

!! ご注意 !!

クリップを取り付ける衣服が薄手の生地の場合やクリップの長さに合わない場合は落下するおそれがあります。ベルトなどに取り付け、本体が固定されているか必ず確認してください。

音声での使用説明をご希望のお客様はこちらをご利用ください
https://kingjim.jp/hfls10_dl/

